

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2020年11月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	39,801	2.0	1,568	545.3	1,458	579.9	1,257	999.2
2020年3月期第2四半期	39,015	6.3	242	86.7	214	88.6	114	91.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,088百万円 (420.3%) 2020年3月期第2四半期 401百万円 (50.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	42.53	
2020年3月期第2四半期	3.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	104,006	44,421	42.7
2020年3月期	103,835	43,352	41.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 44,421百万円 2020年3月期 43,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		30.00	30.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	80,000	10.9	2,900	5.5	2,800	2.5	2,200	30.3
								74.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	29,789,122 株	2020年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	302,037 株	2020年3月期	183,355 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	29,571,840 株	2020年3月期2Q	29,700,824 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2021年3月期2Q 177,300株、2020年3月期 177,300株)が含まれております。また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期2Q 177,300株、2020年3月期2Q 47,171株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

※ (別添資料) 2021年3月期 [2020年度] 第2四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により人の流れが大幅に制限され、国内外の経済活動に収縮が生じました。海外においては、中国で経済活動が再開したことなどにより景気の持ち直しの兆しがみられましたが、米中貿易摩擦の影響もあり大きな改善には至りませんでした。国内においては、民間設備投資等の水準が低く、厳しい状況で推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては398億1百万円(前年同四半期比2.0%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は15億68百万円(前年同四半期比545.3%増)、経常利益は14億58百万円(前年同四半期比579.9%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億57百万円(前年同四半期比999.2%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、航空宇宙部門は増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、モーションコントロール機器部門及びプリンタシステム部門が減少し、売上高は139億41百万円(前年同四半期比13.6%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少はあったものの、航空宇宙部門での新規案件の費用増が収束しつつあり、収益が改善したこと等により、営業利益は1億77百万円(前年同四半期は営業損失4億3百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、クリーン搬送機器部門及び社会インフラシステム部門での増加により、売上高は174億97百万円(前年同四半期比22.8%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加等により、営業利益は10億98百万円(前年同四半期比314.5%増)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、売上高は83億62百万円(前年同四半期比3.0%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少等により、営業利益は2億85百万円(前年同四半期比34.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,040億6百万円となり、前連結会計年度末より1億70百万円増加いたしました。これは、主として現金及び預金が21億26百万円、投資有価証券が12億7百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金が27億8百万円、無形固定資産が3億46百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は595億84百万円となり、前連結会計年度末より8億98百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が35億16百万円、未払法人税等が4億17百万円、受注損失引当金が2億74百万円、流動負債その他が10億55百万円それぞれ減少したこと、借入金が44億62百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は444億21百万円となり、前連結会計年度末より10億69百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が9億1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が3億64百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の収束は依然として目途が立っておらず、米中関係の動向など懸念事項もあることから、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社グループの2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は前回発表値どおりに据え置きませんが、現在取り組んでいる収益緊急対策による費用削減効果等により、利益面につきましては前回発表値を上回る見込みであります。

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	80,000	2,500	2,200	1,700	57.42
今回修正予想(B)	80,000	2,900	2,800	2,200	74.40
増減額(B-A)	—	400	600	500	—
増減率(%)	—	16.0	27.3	29.4	—
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	89,757	3,068	2,872	1,688	56.94

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,622	9,748
受取手形及び売掛金	30,287	27,579
商品及び製品	1,295	1,276
仕掛品	9,554	10,690
原材料及び貯蔵品	7,610	7,466
その他	781	452
貸倒引当金	△62	△43
流動資産合計	57,090	57,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,623	11,486
土地	14,602	14,584
その他(純額)	5,436	5,262
有形固定資産合計	31,662	31,333
無形固定資産	3,160	2,814
投資その他の資産		
投資有価証券	7,900	9,108
その他	4,267	3,747
貸倒引当金	△246	△168
投資その他の資産合計	11,921	12,687
固定資産合計	46,744	46,835
資産合計	103,835	104,006

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,777	15,260
短期借入金	7,440	11,640
1年内返済予定の長期借入金	2,673	2,577
未払法人税等	772	355
製品保証引当金	154	155
受注損失引当金	1,801	1,526
その他	10,636	9,581
流動負債合計	42,255	41,098
固定負債		
長期借入金	11,650	12,008
役員退職慰労引当金	111	113
環境対策引当金	302	298
退職給付に係る負債	3,553	3,509
その他	2,609	2,556
固定負債合計	18,227	18,486
負債合計	60,482	59,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	26,223	26,587
自己株式	△207	△332
株主資本合計	36,625	36,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,900	3,802
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	316	227
退職給付に係る調整累計額	△403	△385
その他の包括利益累計額合計	6,726	7,557
純資産合計	43,352	44,421
負債純資産合計	103,835	104,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	39,015	39,801
売上原価	31,376	31,784
売上総利益	7,638	8,016
販売費及び一般管理費	7,395	6,448
営業利益	242	1,568
営業外収益		
受取利息及び配当金	140	126
移転補償金	—	90
その他	35	40
営業外収益合計	176	257
営業外費用		
支払利息	72	78
支払補償費	16	94
事務所移転費用	1	64
関係会社株式評価損	55	—
その他	58	129
営業外費用合計	204	366
経常利益	214	1,458
特別利益		
投資有価証券売却益	—	268
特別利益合計	—	268
税金等調整前四半期純利益	214	1,727
法人税等	100	470
四半期純利益	114	1,257
親会社株主に帰属する四半期純利益	114	1,257

四半期連結包括利益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	114	1,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	207	901
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	2	△89
退職給付に係る調整額	75	18
その他の包括利益合計	286	830
四半期包括利益	401	2,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	401	2,088
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,143	14,248	8,623	39,015	—	39,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	97	457	2,135	2,691	△2,691	—
計	16,241	14,705	10,759	41,706	△2,691	39,015
セグメント利益又は損失(△)	△403	264	435	296	△53	242

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,941	17,497	8,362	39,801	—	39,801
セグメント間の内部 売上高又は振替高	76	483	1,810	2,371	△2,371	—
計	14,018	17,981	10,173	42,172	△2,371	39,801
セグメント利益又は損失(△)	177	1,098	285	1,562	5	1,568

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2021年3月期〔2020年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

2020年11月5日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2019年度	2020年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
売上高		39,015	39,801	786	2.0 %
営業利益	(%)	0.6%	3.9%	3.3%	
		242	1,568	1,325	545.3 %
経常利益	(%)	0.5%	3.7%	3.2%	
		214	1,458	1,244	579.9 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	0.3%	3.2%	2.9%	
		114	1,257	1,143	999.2 %

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2019年度	2020年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
モーション機器	売上高	16,143	13,941	△ 2,202	△ 13.6 %
	営業利益	△ 403	177	581	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	14,248	17,497	3,249	22.8 %
	営業利益	264	1,098	833	314.5 %
サポート& エンジニアリング	売上高	8,623	8,362	△ 260	△ 3.0 %
	営業利益	435	285	△ 149	△ 34.3 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 53	5	59	-
合計	売上高	39,015	39,801	786	2.0 %
	営業利益	242	1,568	1,325	545.3 %

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期累計(A)	2020年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	15,935	14,264	△ 1,671	△ 10.5 %
パワーエレクトロニクス機器	16,517	16,286	△ 231	△ 1.4 %
サポート&エンジニアリング	10,779	9,970	△ 809	△ 7.5 %
合計	43,231	40,520	△ 2,711	△ 6.3 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期累計(A)	2020年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	26,788	25,753	△ 1,035	△ 3.9 %
パワーエレクトロニクス機器	23,487	19,652	△ 3,834	△ 16.3 %
サポート&エンジニアリング	9,714	10,192	478	4.9 %
合計	59,989	55,598	△ 4,391	△ 7.3 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期累計(A)	2020年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	7,175	8,610	1,435	20.0 %
海外売上高比率(%)	18.4%	21.6%	3.2%	

4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期累計(A)	2020年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	1,542	460	△ 1,082	△ 70.2 %
投資キャッシュ・フロー	△ 1,830	△ 1,684	145	-
フリー・キャッシュ・フロー	△ 287	△ 1,223	△ 936	-
財務キャッシュ・フロー	△ 243	3,362	3,605	-
現金及び現金同等物の 期末残高	5,119	9,748	4,628	90.4 %

5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期累計(A)	2020年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	1,695	973	△ 722	△ 42.6 %
減価償却費	1,454	1,583	128	8.8 %
研究開発費	1,566	1,295	△ 271	△ 17.3 %